



パシャリ。年始に撮った集合写真です。

辰建は何百人も社員がいるわけではないので、全員仲間の顔と名前を知っていますし、それぞれがどんな性格なのかお互いになんとなく理解していると思います。私は辰建でしか勤めたことがないので、大きな会社ではどうなのかわからないのですが、学校の1クラスより少ない人数で仕事をしている辰建は、お客様の想いはもちろん、スタッフ同士の意見・職人さんからの想いも届きやすい環境にあります。お客様と工務店、職人の想いがそれぞれに届きやすいということは、良いものを造ろうと力を合わせるとき、大きな強みになると思います。(下田)



建物外観



店舗の手洗いコーナー

場所：東京都葛飾区  
工法：木造(SE構法)3階建  
敷地面積：92.81㎡  
延床面積：136.77㎡  
用途：事務所・店舗(飲食店)



素材にこだわった1階の店舗

## 竣工しました 新小岩の事務所

賑やかな新小岩駅から少し歩いたところにレンガがチャームポイントの事務所兼店舗が完成しました。1階は飲食店、2・3階は水耕栽培施設の事務所です。「働く人にとっても良い環境であってほしい」という施主の想いから、貸事務所といえども、素材にこだわって造りました。

外観は冒頭でもお伝えしたように正面はレンガ貼り。他3面はシンプルで貼ってあります。少し見上げてみると、無垢の羽目板を張った軒天井が目に入ります。白いボードで仕上げる方が一般的ではありますが、軒天井にも少しこだわって羽目板にすることで、建物の印象が大きく変わります。店舗のドアと窓は木製のオーダー品。木独特のあたたかな雰囲気でお客様を迎えてくれます。

店舗内部は木と白を基調に仕上げてあります。1階店舗の床はお手入れのことを考慮してタイル貼り。客席カウンターや手洗コーナーの壁にもアクセントになる可愛らしいモザイクタイルが貼られています。客席カウンターには最近飲食店でも見かけるようになってきた、お客様使用可能なコンセントが備えてあります。

続いて2・3階の事務所について。1階の玄関で上履きに履き替えて中に入ります。事務所というと、床はタイルカーペット、天井はビニルクロス貼りということが多いですが、こちらの事務所の内装材には自然素材が採用されて



自然素材の内装材を使用した事務所



事務所のコンパクトキッチン

います。壁は漆喰、床は国産杉の無垢フローリング。備え付けのキッチンも既製品のキッチンではなくオーダーメイドのコンパクトキッチンです。小さなキッチンではありますが、空間に合うようにデザインして造ってあります。シンプルな内装でありながら、どこかあたたかみを感じる事務所になりました。

店舗を訪れるお客様はもちろん、この建物で働くスタッフの方々にとって快適に過ごせるようにと想いを込めて造りました。



## ある日のできごと

### 上棟式

現在新築中の池袋の家の上棟式を行いました。上棟式とは、柱・梁・棟などの骨組みが完成した段階で執り行う行事です。絶対にこうしなければならないという規定はないので、地域によ



って式の内容が異なったりもします。ここまで無事に工事が進んだことへの感謝と、完成を祈願する儀式ですが、最近では儀式というよりはつくり手側と施主側との親睦を深めるためや、職人をねぎらうために行うことが多いように思います。建物の四方に酒・塩・



無事に  
完成しますように

米をまいて安全祈願をする「上棟の儀」は弊社では定番ですが、今回はお施主様のご厚意により、最近ではなかなか行われな餅まきも行いました。ご近所の方々にもご参加いただき、賑やかな時間になりました。完成が楽しみです。



以前「大工仕事で特に大変なことは？」と質問をしたことがあります。何かを造る作業かなあと予想したのですが、返ってきた言葉は「自分の仕事を信頼してもらうこと」。これには私もはっとしました。どの仕事にも共通して言えることだと思いますが、津田さんの返答を聞いて、大工さんには特に大変なことなのだと思えて思いました。限られた時間の中、小さな失敗が大きな問題に繋がることも多い建設現場。自分自身の技術をその場その

今回は7人いる大工さんの内の一人、津田昌孝(まさたか)についてご紹介。今いる大工さんの中では、一番長く辰建で働いてます。話を聞いている方が照れてしまう程の愛妻家で家族や仲間思いな、元気で明るい大工さんです。

いつも会ったときには「元気？」と片手をあげて笑顔で声を掛けてくれます。不思議と津田さんのこの一言で程よく気が緩んで明るい気分になります。気さくで話しやすい人柄なので、お客様も話しやすいのではないかと思います。

## 辰建語り

### 津田さんのコト



実は設計士や現場監督と同じくらいお客様に近いポジションにいる大工さん。津田さんをはじめ、辰建大工さんはみんな話しやすい人柄なので、気軽に話しかけてみて頂けると嬉しいですね。

(下田)

場色々なかたちで求められる。技術はもちろん、大勢の人と何かを造り上げるという点では人柄や協調性も求められる。人見知りや工作用カタツターすら使いこなすことが出来ない不器用な私からしたら、大工さんは魔法使いのようにも見えます。

集中力が高く、自分の仕事に対して手を抜かない津田さん。大工さんは柱や梁などを組んで家の骨組みを造ったり、壁や床の下地を造ったりと様々な仕事がありますが、津田さんが特に秀でている作業は仕上げの作業だと現場監督から聞きます。造ってほしいものを丁寧に、確実に仕上げられるので、安心して任せられるそうです。津田さん自身、「造作仕事が楽しいし好き」と言っていました。大変な仕事だとしても、自分の仕事を迷いなく好きと言える、素敵なことですね。

## 見学会のお知らせ



池袋の家(模型)

### 池袋の家 構造見学会

日時：2019年6月22日(土)・23日(日) 10:00~17:00  
場所：東京都豊島区池袋 (詳細は予約時にご案内します)  
※事前予約制

#### ◆編集後記◆

来年東京オリンピックが行われるということで、観戦チケットの抽選申込が行われましたね。皆さんは何か申し込みをした競技はありますか？私はサイクルロードレースに申し込んでみました。日本ではそんなにメジャーなスポーツではないのかもしれませんが、なかなか奥が深く、心理戦も見どころなスポーツだと思います。バスケットボールの観戦チケットも申し込んでみたのですが、今回は断念。通勤時に電車が混まないか、交通規制で仕事に影響が出てしまわないかなど、不安なこともあります。街がどんな雰囲気になるのかは少し興味があります。

このお便りも3回目となりました。慣れるどころか回を追うごとに何をどんな風に載せるかという悩みが大きくなっていきます。けれど、毎回お客様の意見や感想が辰建に届けられる様子を見て「がんばろう！」と思えるのも事実。家づくりを終えた後も目を向けて、何かを伝えてもらえるなんて、私たちにあってとても幸せなことです。「家づくりのこういうところが知りたい」などありましたら、お気軽にお声がけください。ここまでお読み頂きありがとうございました！ (下田)



〒113-0033  
東京都文京区本郷 4-34-15  
TEL:03-3813-2884  
FAX:03-3818-0728  
Mail:info@tatsuken.biz  
http://tatsuken.biz

